



大すきいっぱい西北の子

～学びづくり、くらしづくり、仲間づくり～

令和6年9月5日
長崎市立西北小学校
文責：校長 江原芳樹
R6 第5号

子どもたちが学校に戻ってきました。校舎が生き返ったような印象です。やはり、学校には子どもたちの姿が似合います。少したくましくなって戻ってきた子どもたちと2学期の西北小学校をスタートさせたいと思います。

さて、朝から双倉橋で立哨をしていると、自分の影が長くなったことに気づきます。陽の射し方にも変化があり、確実に季節が進んでいることが分かります。まだまだ日中は暑い日が続くようですが、秋に向かい季節は確かに動いているようです。

1年間で一番長い2学期です。学校生活を通して、一人ひとりの子どもたちが成長できるよう、学校・家庭・地域が一体となって取り組んでいきたいと考えています。

全国学力学習状況調査の結果から

4月に行われた全国学力学習状況調査の結果が出ました。調査対象は6年生ですが、西北小学校で5年間学習をしてきた子どもたちですから、本校全体の状況であると捉えています。教科の結果は次の通りです。

国語 全国平均より+2.3ポイント、算数 全国平均より+4.6ポイント

概ね学習の定着は安定していると言えます。西北小学校では、全国平均を基準として、国語・算数の双方で「+5ポイント」を目指して日々の授業に取り組むようにしています。

さて、教科の結果だけでなく、調査では子どもたちへの質問事項もたくさんあります。いくつか紹介します。

- | | |
|-------------------------|-------------|
| ○「自分には、良いところがあると思いますか。」 | 全国平均より+4.5 |
| ○「将来の夢や目標を持っていますか。」 | 全国平均より+10.5 |
| ○「人が困っている時は進んで助けていますか。」 | 全国平均より+4.6 |
| ○「学校に行くのは楽しいと思いますか。」 | 全国平均より+7.1 |
| ○「友達関係に満足していますか。」 | 全国平均より+4.6 |

すべての児童がこうした回答を肯定的に答えてくれることを目指していますが、傾向としては良好であると捉えています。一方で「学び方」には課題が見られました。

- | | |
|---|------------|
| ○「分からないときや詳しく知りたいことがあったときに、
自分で学び方を考え、工夫することができていますか。」 | 全国平均より-5.0 |
| ○「授業では加太の解決に向けて、自分で考え、
自分から取り組んでましたか。」 | 全国平均より-3.4 |

「自分で考え」「自分から」という項目で共通して課題が見られています。今年から西北小学校では、子どもの「学びに向かう力の育成」を職員間の研究テーマとして取り組んでいます。まさに、課題に沿った研究です。

そのために、「対話的な学び」や「家庭学習の充実」の取組の質を高めたいと考えています。ご家庭においても、「自分から」「自分で考え」の場をできるだけ多く体験させてみてください。

お知らせ

【お知らせ①】

西北小学校では、今年から「通知表 2 回制」としています。1 回目の通知表を渡す日は 10 月 11 日（金）です。通知表ではこれまでのように「家庭から」の欄があります。これまでは、夏休みや冬休みの家庭での様子を記入していただいていたと思いますが、今年からはお子様の家庭での学習の様子や保護者の皆様が感じている課題などを記入ください。

【お知らせ②】

長崎市では、令和 7 年度から中学校の部活について、「拠点校部活動」を導入します。概要は、在籍している学校に希望する部活動がない場合、近隣の学校の部活動へ入部を希望できるというものです。6 年生の保護者の方には 9 月 24 日（火）の修学旅行説明会の際にさらに詳しく説明します。また、10 月 1 日は教育委員会よりの具体的な説明の場が設けられることとなっています。詳しいことは改めて後日お知らせします。

【お知らせ③】

長崎市では、令和 7 年度より学校徴収金を「口座振替納付」対応とすることを決めました。給食費の振込口座を活用する予定です。詳しくは教育委員会より別途お知らせがあります。西北小学校では、今年度より口座振込のお願いをしていましたが、長崎市統一の対応のため、次年度は長崎市の方針で対応をします。なお、修学旅行や社会科見学など、教材費とは別途集金する場合もありますので、今の口座は活用していく予定です。

9 月より教育委員会からも直接 tetoru でのお知らせ等が配信されます。お忙しい中とは思いますが、tetoru のチェックの方も宜しくお願い致します。

《校長散歩道 No. 16》

以前、新聞の一面に「桃太郎はなぜこの三匹を仲間にしたのか。」との記載がありました。JT の広告です。一見バラバラの三者をなぜ仲間にしたのか。そこには明確な戦略があったのでは、との見解です。チームに多様性を取り入れ、ある種の化学反応を期待していたのではないかと言うのです。合うはずのない三者が、心を開き、認め合うことで、個性がより発揮できているというのです。

確かに、鬼退治の三者は、それぞれが個性を十二分に発揮し合っています。発揮するのではなく、発揮し合うことでより大きな力となって機能しています。

学校も多様な子ども先生がいます。同じ目的に向かう時、同じ行動を求めるのではなく、それぞれが違いを認め、もっている力を発揮し合える環境を創っていくことが大切です。

広告の最後には、「違うから人は人を想う」とありました。

今の時代に大切にしたい言葉です。